

寺岡 久美子

Teraoka Kumiko



同郷の先輩に勧められドラマに出演

真庭いきいきテレビのドラマで、主演を任された寺岡久美子さんは、大学の演劇部で活動しています。他校の有志たちと企画する演劇会に参加し、そこで昨年のドラマで主演を務めた松尾千晶さんと出会い、出演を勧められたそうです。

大学に進んでからは勉学に部活動にと、真庭に帰る時間が少なくなったという寺岡さんですが、同郷の先輩の言葉でドラマへの出演を決めました。寺岡さんは普段、舞台で活動をしているので、テレビドラマへの出演は初めてです。「演劇はお客様さんとの距離もある程度離れていて、1つの台本を半年くらい稽古します。テレビはすぐそこに力

真

MANI WABI TO

庭人

メラがあるし、緊張しますね」と笑顔で答えられました。

今回の撮影で共演した美甘在住の高校2年生、廣岡聖也さんは、「演技、難しかったです。寺岡さんは、さすがの演技力でした」と話します。廣岡さんのほかに、地域の人たちがドラマ作りに協力しました。ひめのもちを用意してくれたり、撮影の合間に楽しくおしゃべりをしたりと、温かい雰囲気です。「皆さんのお陰で楽しく撮影できました」と、寺岡さんは感想を話してくれました。

この経験をコロナ禍に生かしたい

コロナ禍ということで、寺岡さんたち演劇部も、「毎年、新入生歓迎のための上演をしていたんです

が、今回は人を集めての開催はどうしようかという話があった。舞台の生配信にするか、それともドラマみたいにカット割りして録画をするか、みんなで考えているところだったんです。今回の経験がそういったことに生かばいいなと思っています」と、次の劇のことを考えているとのこと。「自分の人生だけでは体験できないことを感じられることが演劇の魅力」だという寺岡さんが出演する「ドラマにわ（美甘編）」は2月下旬に放送予定です。

共演の廣岡聖也さんとの息の合った演技も見所



今回は美甘地域ならではの物語

寺岡久美子さん(岡山市)

久世地域出身の大学2年生。演劇部所属。

真庭いきいきテレビのドラマ番組「ドラマにわ2020」でテレビでの演技に初挑戦。
美甘編、落合編の2本に出演予定。

「まにわびと」
21

2021